

食中毒 かかりつけ医 男性患者

水野：失礼いたします。森下さんですか。

森下：はい。

水野：今日担当させていただきます、看護師の水野と申します。よろしくお願いいいたします。

森下：よろしくお願ひします。

水野：お腹やんできたみたいだねえ。いつ頃からやんだの。

森下：いつとさ、きのの、ゆんべなの二時頃だな。

水野：二時ぐらいからじゃあ、お腹いたくて。

森下：なんとなくこう、にやめいでおがしなど思ったんだばってや。そのうちこんだもどしやべいになったもんで、わい、こいまねべがって思ってな。

水野：で、その後 実際、もどしだが。

森下：そいはもどさねえだばってよ。

水野：おながはでも、ずっといだがった。

森下：いで（痛みの種類について考え込む様子）、んだ、いでえんだな。

水野：で、下痢も。

森下：んだ。

水野：下痢、何回もいきました。

森下：三回ぐらいいったべが。

水野：せば、今はもう水っぽい感じでしょ。

森下：んだんだ。

水野：大変だね。なに食べたあ？

森下：いやあ、ゆんべなさ、ちょっと、けやぐだのどちよつと宴会やって。んだなあ、やっぱツブだべなあ。皆なんでもねえんだばつでや、わあばりきたいろお。

水野：んだ、ツブもちよつとね、あの、聞いたことあるね、それでね、あの、おながいだぐる人 聞いたことあるけどお。

森下：いや、うめえもんだどごで皆さぎに食ってまってよ、わあのばり二つばり のごっちゃんだいなあ。めえものあどさとっどいちゅうもんだどごでよ、最後に食ったっきややっぱいあだつたいなあ。

水野：時間っこちよつと経ったのだったんだべがなあ。あれ、大変だねえ。今、で、おながの方はどうかな。どご一番いたむ。

森下：やっぱこの辺……。 (お腹をさする)

水野：うん、ヘソのあたり。

森下：ヘソのあたりにある、なんて言う。

水野：大変だねえ。今ちよつとね、血圧測らせてもらいますけど、良いですか。

森下：はい。

水野：いだいね、ちょっとね、ごめんね。

森下：うん、まあ、たんげ治まってきちゃんだけど。

水野：夜ながって、だのって（夜中だのって、の意味？）すごい不安だよねえ。

森下：まんずな。

水野：んっとね、ここにね、救急車ではごばれて来たどぎよりは、大分血圧も落ち着いてきた。

森下：ああ、んだが。

水野：で、さっきもね、お熱の方はね、なんがないようにね、外来の方がら聞いてんだけど、これらが、でも、寒気したり、熱でてくる可能性もあるし。大分落ち着いてはきたけども、またお腹もやんでくるかもしれないがらね。あの、もしひどくなったりしたら、教えて下さいね。

森下：うん、わがった。

水野：で、少しさ、あのおながどかまだ、ほら、もどすんた感じあるはんで、お水とか、食べ物とかは、口にしない方がいいがら。

森下：ああ、んだんだ。

水野：うん。で、今先生の方で点滴、用意してるがら、それでちょっと様子見るがらね。

森下：いや、くづ渴いちゅうもんだどごでよ、なんがみんず欲しいなど思ったばっで、ひゃあ濡らすばりでも良いんだべ。

水野：うん、うがすすんだば、良いはんで。

森下：あい、わがった。

水野：飲まないで、濡らす程度にね。

森下：はい、わがった。

水野：またして、ね、具合わるくなったりしたら、またすぐ来るがら、教えてちょうだいね。

森下：ん、頼めすじゃ。

水野：大変だねえ。

森下：ああ、ま、仕方ねべ、あだるものあだったい。

水野：今度ね、いだみとが、強くなったらさ、先生の方にちゃんと聞いて、注射とかお薬とかね、あの、出してもらうし、心配しないで、寝でてね。

森下：はい、頼めすじゃ。

水野：せばね、また来るがらね。

森下：はい、どうもどうも。

水野：じゃ、失礼します。